

Symposium

symposium01

Fri. Nov 10, 2023 4:30 PM - 6:00 PM シンポジウム会場 (アイーナ 小田島組☆ほ〜る)

4:30 PM - 6:00 PM

[301]symposium01

北上川と中津川、その川の畔に生まれた小さな集落は、やがて城下町となり、長い歴史を経て、都市「盛岡」が形成されてきた。

奥羽山脈と北上山地に挟まれ、北に岩手山を仰ぎ蔵風得水をなす盆地地形に包まれるこの街は、積雪寒冷地としての厳しい自然に向き合いながら、美しく結晶化してきた。

2023年の初め、この魅力に気づいたニューヨークタイムズの記者は、盛岡をwalkable gemと表現し、2023年に行くべき52カ所の一つに選んだ。

その魅力とは何なのか。なぜこの魅力は生まれたのか。日本の地方都市に存在し、さらに拓き得る都市の可能性について、「盛岡」のまちづくりに身を投じてきたパネリストとともに議論します。

■ プログラム

開会挨拶 森本章倫（日本都市計画学会 会長、早稲田大学）

話題提供：盛岡の「都市計画」これまでとこれから

滝村敏道氏（盛岡市都市整備部 都市整備技術監兼次長）

ディスカッション：都市「盛岡」の魅力と地方都市の可能性

金野万里氏（文化地層研究会）

大石仁雄氏（monaka支配人）

高橋和氣氏（株式会社Wakey代表）

佐々木大氏（肴町商店街振興組合）

伊藤紀子氏（ロンドン在住経験）

総司会 宇佐美誠史（岩手県立大学）

コメンテータ 南 正昭（日本都市計画学会 副会長、岩手大学）